

別添2 松山市市町村事務処理標準システムクラウド構築運用保守業務委託 提案書及び見積書 評価基準書

実施体制		配点 20	最低水準点 8		
大項目	中項目	提案書等への記載内容等	参考	主な評価指標	配点
事業者に関する項目	本業務の目的、考え方		仕様書「1. 概要」	業務委託の背景・目的が適切に理解されており、提案内容の方向性が本市の方針に即しているか。	5
	業務実績	・人口50万人以上の自治体、または中核市において、国民健康保険料(税)システムの構築実績について、直近5年間の代表的な契約について5件まで記載してください。 ・業務概要には、当該業務の規模、内容等が分かるよう具体的に記載してください。 ・市町村事務処理標準システムの導入実績は人口に関わらず代表的な契約について記載してください。	募集要領「8. 参加資格要件」	本業務を履行するにあたり、システムの導入実績は信頼に足る実績であるか。	5
	業務実施体制	・本業務の人員体制および各業務工程における人員配置予定を具体的に記載してください。 ・プロジェクト管理者およびプロジェクトメンバーとして配置を予定されている者の市町村事務処理標準システムの導入実績について、代表的なものを3件まで記載してください。 ・「業務経歴」欄には、当該業務の規模・内容等が分かるよう具体的に記載してください。	仕様書「4. 作業実施体制」	業務全体及び各業務のプロジェクト体制は適切か。本業務を確実に実施できる十分な人員体制であるか。また、プロジェクト管理者およびプロジェクトメンバーの実績は、本業務の責任者や担当者として十分なものであるか。	10
小計					20

企画提案書		配点 190	最低水準点 76		
大項目	中項目	提案書等への記載内容等	参考	主な評価指標	配点
システム開発に関する項目	スケジュール	・各業務の作業工程ごとに、具体的な日程をガントチャート等を用いて記載してください。 ・各工程における本市と提案事業者との役割分担等も分かるよう記載してください。	仕様書「1. 9構築スケジュール」 「2. 8システム構築中の定例会対応」	プロジェクト計画が適切に行われ、本業務を確実に実施できる作業工程及び日程となっているか。	10
	環境構築	・システムの導入にあたり選定したデータセンターおよびサーバ等のハードウェア、ネットワーク等について内容を記載してください。 ※サーバの基本構成、周辺機器、ネットワーク機器、ハードウェア要件など機器調達仕様書の各項目に対する対応を記載してください。 ・本市が示した外部データセンター要件、非機能要件の各項目に対する対応を記載してください。	仕様書「2. 1前提条件(1)～(3)、(6)～(12)、(14)～(16)、(19)、(20)」 「2. 2インフラ環境構築」	本市が指定したデータセンターの要件および非機能要件を満たしているか。国保中央会の各種仕様書に従い、本市の業務運用が適切に行える環境構築がなされているか。	20
	Fit&Gap	既存システムとのFit & Gapに関する計画を提案してください。職員の負担が軽減されるような手法を踏まえ、スケジュール、体制について記載してください。	仕様書「2. 1前提条件(4)」	職員の負担が軽減されるような手法を踏まえ、スケジュール、体制について提案されているか。	20
	データ移行	新システムへのデータ移行・システム切替に関する移行計画を提案してください。 データ移行後の検証内容や、想定される障害等を最小化するための方策をふまえ、移行対象・移行スケジュール・移行体制について提案してください。	仕様書「2. 1前提条件(6)」 「2. 6データ移行」	移行に関する深い見識を有したうえで、現実的な計画が検討出来ているか。	10
	職員研修	職員が新旧システムの違いを理解した上で、新システムでの業務が定着されるまでの計画を提案してください。(研修内容・研修教材等、習熟度が低かった場合の対策、問い合わせ頻度の高い質問および回答の周知など)	仕様書「2. 1前提条件(9)」 「2. 7研修」	業務の習熟に向けた計画が提案されているか。	10
	セキュリティ対策	システムの運用面でのセキュリティ対策(脆弱性対応・ウイルス対策など)、人の運用面でのセキュリティ対策(個人情報保護・記録媒体の利用など)について提案してください。	仕様書「2. 1前提条件(13)」	開発時・運用時を通して、適切なセキュリティ対策が提案されているか。	15
	文字要件	文字の同定作業、コード変換において、職員の負担が軽減されるような手法について記載してください。	仕様書「2. 1前提条件(17)(18)」 「2. 4他システム連携(5)」	職員の負担が軽減されるような手法を踏まえ、スケジュール、体制について提案されているか。	10
	外付けシステム	開発までの進め方、バージョンアップの際の影響が最小限となるような工夫、自動連携など運用に際して職員の負担が軽減されるような手法について記載してください。	仕様書「2. 1前提条件(5)」 「2. 3外付けシステム機能」	開発までの進め方、バージョンアップの際の影響が最小限となるような工夫、自動連携など運用に際して職員の負担が軽減されるような手法が提案されているか。	25
	他システム連携	標準システムおよび関連する他システムとの連携について、要件定義の実施や仕組みの構築について、スケジュール、体制について記載してください。	仕様書「2. 4他システム連携」	要件定義の実施や仕組みの構築について、スケジュール、体制について充足する提案がされているか。	20
	テスト対応	検証環境でのテストについて、体制と役割、詳細な作業内容、スケジュール等について職員の負担が軽減されるような手法を踏まえて記載してください。	仕様書「2. 5テスト対応」	職員の負担が軽減されるような手法を踏まえ、現実的かつ効率的なスケジュール、体制について提案されているか。	10
システム運用・保守に関する項目	システム運用	本番稼働後のシステム運用について、仕様書に記載されたシステム運用の要件やSLA要件等の実現に対する提案をしてください。	仕様書「3. 1システム運用」 「3. 3サービスレベル要件」	運用の方針が本市が求める内容となっているか。	15
	システム保守	本番稼働後のシステム保守について、体制・方法を具体的に提案してください。 (標準保守サービスの内容・調査依頼・システム障害・制度改正等のバージョンアップ対応、仕様変更時のマニュアル整備など)	仕様書「3. 2保守」	保守内容が充実しており、長期的な視野でシステムを任せるに足る保守内容であるか。	15
その他	ガバメントクラウド	ガバメントクラウドへの移行について、職員の負担を軽減した手法、費用等を提案してください。	仕様書「2. 9ガバメントクラウドへの対応」	職員の負担を軽減した手法、費用等が提案されているか。	5
	追加提案	仕様書に記載しているもののほか、見積額の範囲で独自提案できるものがあれば記載すること。		独自提案がされているか。またその内容は本市にとって有意義なものであるか。	5
小計					190

価格		配点 100			
大項目	中項目	提案書等への記載内容等	参考	主な評価指標	配点
見積価格に関する項目	見積額(導入経費)	本システムの開発費用		(1-提案額/提案限度額)×30 ※小数点以下切り捨て	30
	見積額(運用・保守経費)	本システムの稼働後令和7年度末までの利用を見込んだ場合に想定される費用。		(1-見積額/基準価格)×70点 (小数点以下切り捨て) ※基準価格は、現行システムの運用・保守経費をもとに別に定める。	70
小計					100

合計 310